

## 本学部の内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座にて

### 学生実習を受けた学生のみなさんへ

～実習時（2015年4月から2016年3月まで）に実施した低糖質パン負荷試験  
およびアンケートの結果の医学研究への使用について（お願い）～

#### 【研究課題名】

大学生世代の生活背景に基づく食習慣の特徴と体重増加に関与する因子の検討

#### 【研究の対象】

この研究は以下の方を研究対象としています。

2015年時に内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座のチュートリアル実習（低糖質パン負荷試験）に参加した大分大学医学部の学生の方

#### 【研究の目的・方法について】

思春期肥満の70-80%は成人の肥満症に移行することが注目されており、思春期から成人期の過渡期に位置する大学生は、成人期肥満症やメタボリックシンドロームの発症ならびに進展予防を考える上で、非常に重要な位置付けになってきます。

「では、どういう生活をしている方が太るのか？」

朝食を欠食する人、夜型の生活リズムの人、清涼飲料水を過量摂取する人など、いくつかの生活パターンは、青年期の体重増加に関係していることが報告されています。一方で、そのような生活習慣のある方が、具体的にどういった食行動（食嗜好、食思考、食習慣など）をしているのかを詳細に検討した報告は少ないのが現状です（朝食を欠食しがちな方は、一方で夜食を頻回に摂っているのか、など）。

本研究では、あなたが学生実習時に実施した採血および生活習慣のアンケートと食行動質問表のデータ、入学時と5年時の定期健康診断のデータを用いて、大学生の生活習慣と食行動について包括的に検討し、健常大学生の食習慣の自覚と血糖値や血圧との関係を検証したいと考えています。

具体的には、性別、1年時ならびに5年時の以下の項目（年齢、身長、体重、収縮期血圧、拡張期血圧）、それから算出される年齢変化量と体重変化量、5年

時における以下の生活習慣のアンケート項目（喫煙歴、飲酒歴、体重測定習慣の有無、運動習慣の有無、清涼飲料水の過量摂取の有無、朝食欠食の有無、夜食の有無）、ならびに食行動質問表 55 項目（1：そんなことはない、2：時々そういうことがある、3：そういう傾向がある、4：全くその通り）を用いて検討します。生活習慣別の食習慣の実態を調査し、1 年生から 5 年生までの間に 3%以上の体重増加群、3%未満の体重増加群、体重減少群の比較検討で、どのような食嗜好、食習慣、食行動が体重増加に寄与しているのか、また抽出された食習慣の自覚の強弱によって、体重増加量とともに、実際の血糖値や血圧に違いがあるのかを検証したいと考えています。

研究期間：2020 年 6 月 22 日～2022 年 3 月 31 日

**【使用させていただく試料・情報について】**

本研究は、本学医学部倫理委員会において厳正に審査・承認され、大分大学医学部長の許可を得ています。皆さんの採血やアンケートのデータおよび健診の情報は、国の定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、匿名化したうえで管理します。また個人情報保護法を遵守し、プライバシーは厳密に守られます。

**【使用させていただく試料・情報の保存等について】**

本研究で使用する採血およびアンケートの結果の保存は、この研究の論文発表後 10 年間を基本としており、研究終了後は、情報が復元できないよう完全に削除します。残存検体は血清分離し、内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座の冷蔵庫に保管していますが、論文発表後 5 年間を経たあとは、本学の規定に沿って廃棄します。ただし、研究の進展によってさらなる研究の必要性が生じた場合は 10 年間を超えて保存させていただきます。

**【外部への試料・情報の提供】**

ありません

**【費用負担等について】**

本研究を実施するに当たって、あなたの費用負担はありません。

**【研究資金】**

本研究に係る費用は大分大学保健管理センターの基盤研究経費を使用します。

**【利益相反について】**

この研究は、上記の資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切使いませ

ん。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人との関係を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）は発生しません。

#### 【研究の参加等について】

本研究へ情報(健診やアンケートデータ、保存血清からの測定データ)を提供するかしないかはあなたの自由です。従いまして、本研究にあなたの情報を使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、あなたの情報は研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、あなたの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

あなたの情報を使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、以下の研究責任者までお申し出下さい。

#### 【研究組織】

	所属・職名	氏名
研究責任者	大分大学保健管理センター	准教授 加隈 哲也
研究分担者	大分大学医学部内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座	教授 柴田 洋孝
	大分大学保健管理センター	教授 工藤 欣邦

#### 【お問い合わせについて】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住 所：〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

電 話：097-586-5551

研究責任者：大分大学保健管理センター 准教授 加隈哲也（かくまてつや）